三戸警察署の重点路線・重点地区（令和７年１月～６月）

	重点路線（地区）	指 定 理 由
1	国道4号	管内で最も交通量が多い路線であり、上半期における過去3年間の交通人身事故発生件数が多い。 令和5年の上半期には、危険認知速度が80キロ以上の交通人身事故も発生しており、重大事故の発生が懸念される。
2	国道104号	国道4号に次いで交通量が多く、交通人身事故発生件数も2番目に多い路線である。 過去3年の上半期には、2件の重傷事故が発生している。
3	櫛引上名久井三戸線	沿線に小中一貫三戸学園、福地小学校、名久井農業高校等があり、歩行者が多いことから、対歩行者の重傷事故の発生が懸念される。住民からの取締り要望も多い。
4	三戸地区	昨年１年間の人身事故発生件数が地区別で最も多いほか、昨年は車対歩行者の事故が多く発生するなど、重大事故の発生が懸念される。
5	名川地区	交差点関連の事故が多く、また、危険認知速度も他路線よりも速く、重傷事故の発生割合も高い。
6	福地地区	過去にたびたび飲酒運転による事故が発生している地区であることから、飲酒運転取締りの必要性がある。 また、同地区の八戸市へ通じる広域農道は実勢速度が速く、暴走運転に関する取締り要望がある。

※　重点路線・重点地区以外の場所であっても、取締りを実施することがあります。

三戸警察署の交通指導取締り方針（令和７年１月～６月）

	重点路線（地区）	重点的に取締りを実施する違反種別					
		速度超過	信号無視	一時不停止	横断歩行者妨害	飲酒運転	携帯電話・シートベルト
1	国道4号	○	○				○
2	国道104号	○		○		○	○
3	櫛引上名久井三戸線	○			○		○
4	三戸地区	○		○	○		○
5	名川地区			○			○
6	福地地区	○		○		○	

※　重点指定されていない違反種別についても、取締りを実施することがあります。